

# 学道一如

発行 双葉高校  
小樽新聞部  
2026年5月15日  
第11号

## 小樽再発見 28

### 裏小樽モンパルナス

## 文化の発信、街作りの拠点に

裏小樽モンパルナスと呼ばれる歴史ある建物（複合施設）が稲穂4丁目の商店街にある。そこから文化を発信し、街作りが始まっている。その活動の中心となっておられるジーンズショップロックの平山秀朋さん、三起子さんご夫妻（左写真）にインタビューした。



ジーンズショップロックさん  
坂東元、落合優翔が取材しました。

**奈良美智さんの個展で覚醒**  
オープンして2年目になると聞きます。このプロジェクトを始めるきっかけは何でしたか。

二〇一九年に梁川通りの古き良き小樽の雰囲気を象徴する言

葉として「裏小樽」という言葉を作り、翠草、小樽在住のミュージシャン、花男さんがMCを務めたユニット「モンパルナス」のタイトルにしました。同じ頃、私たちのお店のすぐ近くの古い建物がすべて空き店舗になり、市内の不動産業者が購入インバウンドを見込んで民泊かホテルにするため取り壊しになる可能性がありました。しかし、コロナが蔓延したため、その計画は頓挫し、

「この建物の良さを知ってくれた人が買ってくれば…」くらいにしか思っていなかったのですが、これらのイベントの成功を受けて、自分たちで管理運営したいと考えるようになりました。

奈良美智さんとはどのように知り合ったのですか。

花男さんの紹介でした。奈良さんは弘前出身で世界的にも有名なアーティストですが、地域に密着したアートのあり方を大切にしている、小樽で写真展を



二〇二二年の奈良美智さんの展示

企画したいということ。花男さんが私たちに提案してくれたのです。

### 楽しみながら街を元気に

複合文化施設裏小樽モンパルナスの施設について教えてください。

元々は造り酒屋の直売所ですが、複合文化施設としてオープンするために、古くていい部分は残しながら大規模な改修を行いました。向かって左の1階はレンタルア

トスペース（ギャラリー、映画上映会など多目的に使用）、中央がレンタルカフェ（間借りカフェや食のイベント向け）、右にバムカレーと古着屋さんのディスプレイがテナントで入っています。2階は民泊施設になっています。この場所を皆さんに使ってもらい、小樽ならではの古い建物の魅力を広めることが目的です。

お店の経営の傍ら、このプロジェクトを展開するのは、大変なことだと想像します。

「自営業なのでできると言いますが、オンオフ関係なく、全部楽しんでやっています。街の活性化、このエリアが元気になるよう活動しています。資金はどうされていますか。」

「改修費用は観光庁と経済産業省の2つの助成金を利用して行いました（地域と一体となった観光地の再生・観光サービスの高付加価値化事業」と事業再構築補助金）。また、クラウドファンディングで資金を募り、

たくさんの方にご支援をいただきました。おかげでなんとか施設をオープン出来ました。施設で使っているテーブルや椅子の多くは喫茶一番庫のマスター佐々木一夫さんなどからいただいたもので、有難く使わせてもらっています。この活動が3年、5年と経つうちに定着していくことを願っています。民泊事業は一年余りになりますが、これまで一〇組程の利用がありました。冬は外国人がほとんど、夏は日本人の利用が多いです。

「素晴らしいミュージシャンたちのライブを間近に」  
この2年間でどんな変化がありましたか。

「裏小樽モンパルナスを少しずつ知ってもらっているという手



↑ レンタルアートスペース  
↑ レンタルカフェ GCGB  
↑ bumcurry disco



→ レンタルアートスペース



→ 民泊UMI



### 2025年度 小樽市都市景観奨励賞

歴史ある建造物群とその保存・利活用を目指すプロジェクト「裏小樽モンパルナス」の活動

地域のまちなみを構成している歴史ある建造物群の保全と利活用を通じて、建物の商業利用にとどまらず文化発信の場として再構築している点が評価された。建物の個性を生かし、多種多様なイベントを通じて地域に新たな価値を生み出し、今後、地域の活性化や文化的魅力を高めるプロジェクトとして、また、新たな景観形成に対する取組の展開が期待される。(小樽市HPより)

「プロジェクトごとに関わる人は違っていますね。基本的には私たち二人の届く範囲でやっています。良いと思うものはストリートに伝えたいですし、そのことを応援してくれる人たちがたくさんいて嬉しく思います。自分を豊かにしてくれるものを探そう」  
高校生へのメッセージをお願いします。  
「(秀朋さん)「世界は広いよ」と。中高生の娘たちを見ていて、凄く狭い世界で忙しく生きていくと感じます。今は息苦しく思うことがあっても、広々とした

空間に出られる出口がきつとあります。それは音楽や映画、アート、読書：そういうものが風通しをよくし、解放してくれると思います。  
「(三起子さん)52年前にこの通りで生まれ、育ちました。当時は人が沢山住んでいて、この通りだけで小学生が70人程いて、みな家で商売をしていました。地域で助け合い子育てするのが

### 池袋モンパルナス回遊美術館



IAG (池袋アートギャザリング、上記) 裏小樽モンパルナス賞を受賞した黒石美奈子さんが10月21日~11月4日、小樽に滞在し、作品制作、展示や市民との交流を行う。



(2025年度個展作品→)



### 裏小樽モンパルナス

「街並み保存」と「アートによる地域活性化」というコンセプトのもと、3つのカラーを持つ複合文化施設。



同名のレンタルアートスペース。ギャラリー、映画上映やアコースティックライブ、ワークショップ、講演会、ポップアップストアなどのイベントや撮影など、様々な「表現活動」に利用できる。

### レンタルカフェ「GCGB」

カフェ営業に必要な設備が揃っている。創業準備、イベント、パーティーに利用できる。



### 民泊「UMI」

2階の3部屋は宿泊施設。古民家の雰囲気を楽しめる。近くに市場や銭湯もある。

「ここはみんなの居場所」  
「(三起子さん)52年前にこの通りで生まれ、育ちました。当時は人が沢山住んでいて、この通りだけで小学生が70人程いて、みな家で商売をしていました。地域で助け合い子育てするのが

「かけがえない出会いに感謝」  
この建物を通してイベントをされる方々から様々なメッセージを受け取っています。たとえば、オーバートリズム、平和

「自分らしさを大切に」  
高校生には「ずっと自分らしくいてほしい」と願います。そうすることで持つて生まれた魂を輝かせることができるからです。今、満ち足りていなくても、将来必ずぴったりくる人に出会える、きっと幸せになる場所にとどり着けると信じています。奈良



### 催し物のご案内

### ▲5デイズ裏小樽バザール (5月27日~31日)

- ←マンスリー映画上映会
- 6月6日(土)、7日(日) 『宝島』
- 7月4日(土)、5日(日) 『春画と日本人』
- 8月22日(土)、23日(日) 『風が吹くとき』『はだしのゲンはまだ怒っている』



### 【取材を終えて】 梁川通りの助け合い 次世代に繋ぐ 裏小樽モンパルナス

落合優翔

現代は近所の繋がりが希薄になっており、近所で助け合うということが減っているように感じます。そのような中で梁川通りでは、互いに助け合っています。その関係性を若い世代にも伝えたい、そしてこの梁川通りを盛り上げたいという平山さんご夫妻の素敵な思いがこの裏小樽モンパルナスに詰まっていると感じました。

### 裏小樽モンパルナス」HPより OLM by Sohichiro Suzuki 『小樽の風景音楽』鈴木惣一郎 (ワールドスタンダード)

「小樽は「人間の営みのすべてを夢のようにしてしまう奇跡の街だな」と感じています。…これから一年かけて須田守政さんの美しい写真と共に巡ります。※小樽の風景と音楽を新たな視点で楽しめたい。必見です。」